

(六)

三浦工場

一ヶ所

本局

(八) 本局
(九) 鬼怒川水電株式會社黒部取入口及下瀧發電所橋本下
方支申(通)報候也

敬 11

(本文のまゝ)

資本主義沈落過程に於ける不景氣は今や刻一刻と一
深刻を加へ資本家階級の榨取と彈圧とは無產階級と
て餓死の巷を行程せらるゝ。勞働者の一般的な
賃銀低下勞働時間の延長或は操業短縮による工場閉鎖
に上る失業者の續出 史に農村に於ける耕地立入禁止
に至る差押へ等々に。 この一般的資本の攻勢による
必然的結果として我が東京市電氣局に於いては市電自
治會の一方五千大衆に最近異状なる賃金の低下と苛酷
なる労働と嚴重なる處罰等によつて極度なる生活の
劣悪化を強要しつゝある。我等はこの資本家の暴虐の
前に生活権を擁護する爲め去る十月三十日二十七ヶ条